

令和4年度
学校関係者評価報告書

令和4年11月

諫早医師会立 長崎県央看護学校

学校関係者評価委員会

令和4年度学校関係者評価委員会

1. 開催日時 令和4年11月17日(木) 14:00~16:00

2. 委員

| | 所 属 |
|------|---------------------------------|
| 委員長 | 元 長崎県立高等学校 校長 |
| 副委員長 | 公益社団法人 長崎県看護協会 会長 |
| 委員 | 鎮西学院大学 名誉教授 |
| 委員 | 独立行政法人地域医療機能推進機構 諫早総合病院 看護部長 |
| 委員 | 長崎県中央看護学校同窓会 会長 |

3. 学校教職員

校長

副校長

専門課程課長

高等課程課長

事務局長

4. 領域別評価及び意見

| | |
|-------------|--|
| 教育理念・ 目標 | <ul style="list-style-type: none">・社会に向けて周知の努力をされている。学校はただ待っている時代ではなくなった。常にPRの工夫や方法を考えることは大切である。課題も出してあり、焦点は定まっています。評価は適切と思われる。 |
| 学校運営 | <ul style="list-style-type: none">・コロナ禍を考えると対面での関りが難しい中、ICTのメリットデメリットを考えて教育への活用が必要となる。講師も戸惑うこともあるが、先生方の適切なサポートがされていた。・実習に行けなかったり、オンラインがメインの授業だったりした新人職員が戸惑っている現状がある。集合でしか得られないことを工夫して続けてほしい。・コロナ禍で現存している課程の教育と課程変更の準備と業務が並行していることに関して、教員の心身の健康を守る環境を整えるようにしてほしい。 |
| 教育活動 | <ul style="list-style-type: none">・当校の学生の理解度が非常に高いと感じる。准看護師としての現場での経験というものが学びを実り豊かにしていると思っている。それを学校の特色としてPRして行ってほしい。 |

| | |
|-----------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・教育を組み立てることは重要で、今後も多様性を持った学生や社会人基礎力をどのように育てていくのかなどしっかり話し合っしてほしい。施設ともやり取りをしていくことで明確になっていくこともあると思う。 |
| 学修成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・国家試験及び資格試験の高い合格率は、先生方の努力のたまものだと思う。 ・「卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握している」の項目評価が「3」について。 卒業生や看護部長などから聞き取りをするなど現状把握に努力されている。また卒業後1年間は、施設と連携をして離職防止に繋げるなど、学校ができることに努力されている。 ・高等課程は学力不足などの理由で退学率が高いが、これから課程変更を控えているので対策が必要となるのではないか。 |
| 学生支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・学生相談に関する体制について。 精神的健康問題のある学生に対して、クラス担当教員が窓口となり、必要に応じて教務課長が対応している。また、チームスというツールを活用して個別に相談しやすい体制になっている。カウンセリングもしており、学生を大切にしていることが理解できる。 |
| 教育環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災に対する体制整備については、新型コロナウイルス感染症対策に関するマニュアル、フローチャートを作成し、共通理解できるようにしている。 |
| 学生の受け入れ募集 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校の特色である社会人経験者の入学者が以前より少なくなったように感じる。これからの学生募集を考えると、若い人たちだけではなく、他分野で経験して看護を勉強したいと思っている人たちへの働きかけが大切になってくると思う。 |
| 財務 | <ul style="list-style-type: none"> ・財務基盤について、丁寧に説明して頂いた。評価は適切と思われる。 |
| 法令遵守 | <ul style="list-style-type: none"> ・14条報告、20条報告を行い、問題なく学校運営されており、法令を遵守しているといえる。 ・今回の会議開催は、法令の努力義務を果たしている。 |
| 社会貢献・地域貢献 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部への施設の活用、地域の学校への出前授業など行い、地域貢献されている。学生募集の一環にもなる。 |

2. 総括

自己評価から学校としての取組をよくされていると思われた。今回の意見等をもとに、学校運営に活かして頂きたい。